

10月6日(月) 全校朝会の話

中秋の名月

～ 小さなチャレンジをしてみよう～

おはようございます。

今日は中秋の名月です。聞いたことある人はいますか。

旧暦の8月15日の月のことを言うのですが、よい季節となったこの時期、
月を眺めながら静かな時間を過ごしていたようです。

10月になって、朝の空気が少しひんやりしてきましたね。校庭の木も、少しずつ秋の色に変わってきています。秋といえば、「○○の秋」という言葉がたくさんありますね。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋…いろんな秋がありますが、今日は「チャレンジの秋」についてお話しします。

チャレンジといっても、大きなことでなくていいんです。

たとえば

☆朝、5分早く起きてみる

☆掃除の時間に、いつもより丁寧に机をふいてみる

☆苦手な漢字を1つだけ覚えてみる

そのような小さなチャレンジでも、毎日続けると、自分に自信がついて、もっといろいろなことに挑戦したくなります。

実は、校長先生も今少しずつチャレンジしています。9月から、朝、自分の家の駅より一つ先の駅まで歩くことにしています。ちょうどさわやかな空気が流れていて、公園も通るので、気持ちいいです。

また、今年の正月のお節料理をつくってみようと思っています。もちろん、かまぼこや伊達巻などは買うつもりです。その他、自分でできそうなものはチャレンジしてみようと思っています。今まで、鶏肉の松風風という料理とエビのつや煮という料理にチャレンジしてみました。この次は、「なます」にチャレンジしてみようと思っています。

みなさんも、今日から「自分だけのチャレンジ」を見つけてみてください。

みんなにチャレンジしてほしいことがあります。

☆休み時間が終わったら、すぐに教室に向かう

ことです。がんばってみてください。

そして、できたら、先生や友だちに教えてくださいね。今度の朝会では、みなさんのチャレンジを紹介したいと思っています。それでは、今日も元気に、笑顔で過ごしましょう！